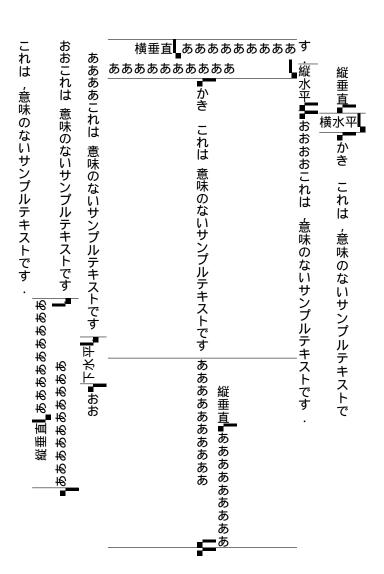
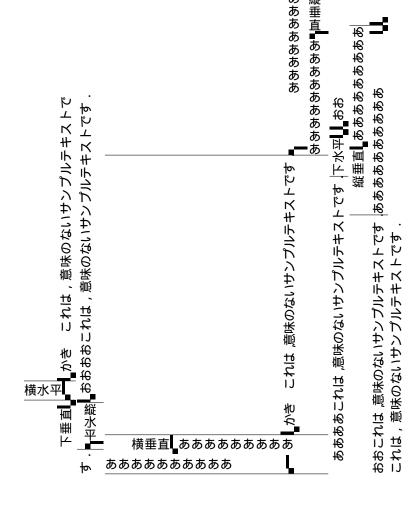


```
横垂直┛横水平┛┛かき これは,意味のないサンプルテキス
縦 | 縦 | 水 | 下です . ■ おおおおこれは , 意味のないサンプルテキストです .
  横垂直のあああああああああ
ああああああああああ
               ╽ かき これは,意味のないサン
         あああああああああ
          縦垂直のああああああああある
プルテキストです. ■
              ああああこれは,意味のないサンプ
        ルテキストです
    縦垂直 あああああああああ
      トです.
```





力として得ることが挙げられる。 ドを入力として処理することで DVI や PDF などの表示形式を出 LATEX の特徴として、テキストファイルであるソースコー

t, 9pt, DATEX の最大の長所は、TEX に由来する高品質で自由度の

LATEX の最大の長所は、TEX に由来する高品質で自由度の

LATEX の最大の長所は、TEX に由来する高品質で自由度の

LATEX の最大の長所は、TEX に由来する高品質で自由度の

HT: 10.0pt,

WD: 8.77776pt,

DP: 50.0pt

トなど)を自在に調節できる。また、ソースコード上で文書内容・書のスタイル(表示形式、見栄え、たとえばレイアウトやフォンくわえて、ソースコードに詳細な設定を記述することで、文

タイをル保つことができる。また、同じ文書内容でレイアウトや $\mathrm{HT}$ :  $6.83331\mathrm{pt}$ , との分離が可能である。そのため、 文書構造(章・節・段落や強調箇所など)と文書スタイルの設定 同一文書内で終始一貫したスWD: 16.94449pt, DP: 8.47224pt HT: 8.47224pt WD: 8.77776pt,

WD: 8.77776pt, HT: 16.94449pt, 縦ボックス<sup>ラ</sup>寸法 DP: 0.0pt

dimexpr でも使えるかな? 201.0pt

りてふ)、M's TeX Helper 2 など の TeX 用テキストエディタマ

(やてふ、YaTeX)、TeXlipse、KaTeX(花鳥、

かてふ)、祝鳥(の

横ボックス|Htp|寸法

TeXworks、EasyTeX、WinShell などの T<sub>E</sub>X 用エディタや、野鳥と雑誌の編集者とのやり取りを簡略化できる。Kile、TeXShop、されたスタイルで論文 x を投稿することができ、論文の投稿者ファイル)を Web からダウンロードして利用することで、統一投稿では、学術雑誌のスタイルを記述したファイル(パッケージ容の記述に専念することができるという利点もある。論文などの

TEX 形式で出力することも可能である

なる。 また Maple や Mathematica などでドキュメントを作成し、クロを兼用することによって、 より効率的な文章作成が可能とも

WD: 100.0pt, HT: 16.94449pt, DP: 0.0pt

> WD: 100.0pt, HT: 6.83331pt, DP: 1.94444pt

WD: 16.94449pt, 14 15 76pt HT: 6.83331pt, DP: 1.94444pt

A あいうえお BABC 横水平CXYZ	Aabc B <b>かき</b> くけこ Cxyz	横水平	
縦 水平 内 XYZ の え お の え お る る る る る る る る る る る る る る る る る る			
丙 xyz 内 abc			

## 横垂直

A あいうえおBABC CXYZ

Aabc B かきくけこCxyz |

縦 垂 直

甲あいうえお乙 ABC 乙かきくけこ丙xyz|

丙 XYZ

```
pF
dir node> D hlist 2 (6.83331+1.94444)x50.0, dir=4
dir node> .0 whatsit 44 userid:4 (direction) (node list) dir: 4
dir node> ..D hlist 0 (50.0+0.0)x2.0, dir=33
dir node> .D glyph 256 p 1 (4.30554+1.94444)x5.55557
dir node> .D glyph 256 F 1 (6.83331+0.0)x6.5278
alter Yht> D hlist 2 (30.0+1.94444)x50.0, dir=4
alter Yht> .0 whatsit 44 userid:4 (direction) (node list) dir: 4
alter Yht> ..D hlist 0 (50.0+0.0)x2.0, dir=33
alter Yht> .D glyph 256 p 1 (4.30554+1.94444)x5.55557
alter Yht> .D glyph 256 F 1 (6.83331+0.0)x6.5278
alter Twd> D hlist 2 (30.0+1.94444)x50.0, dir=4
alter Twd> .0 whatsit 44 userid:4 (direction) (node list) dir: 4
alter Twd> ..D hlist 0 (25.0+25.0)x50.0, dir=35
alter Twd> ..D hlist 0 (50.0+0.0)x2.0, dir=33
alter Twd> .D glyph 256 p 1 (4.30554+1.94444)x5.55557
alter Twd> .D glyph 256 F 1 (6.83331+0.0)x6.5278
alter Yht> D hlist 2 (70.0+1.94444)x50.0, dir=4
alter Yht> .0 whatsit 44 userid:4 (direction) (node list) dir: 4
alter Yht> ..D hlist 0 (25.0+25.0)x50.0, dir=35
alter Yht> ..D hlist 0 (50.0+0.0)x2.0, dir=33
alter Yht> .D glyph 256 p 1 (4.30554+1.94444)x5.55557
alter Yht> .D glyph 256 F 1 (6.83331+0.0)x6.5278
unwrapped> D hlist 2 (70.0+1.94444)x50.0, dir=4
unwrapped> .0 whatsit 44 userid:4 (direction) (node list) dir: 4
unwrapped> ..D hlist 0 (25.0+25.0)x50.0, dir=35
unwrapped> ..D hlist 0 (50.0+0.0)x2.0, dir=33
unwrapped> .D glyph 256 p 1 (4.30554+1.94444)x5.55557
unwrapped> .D glyph 256 F 1 (6.83331+0.0)x6.5278
                                                            , td9l729.6
9.62216pt,
2.0pt,
10.64441pt
                       © 9.62216pt,
© 2.0pt,
1 10.64441pt
                              ,4d91529.6
.62216pt,
1.28883pt,
                                            40.0pt,
                                 8.4675pt,
a あ 1.15466pt
pT<sub>F</sub>X bug (2011-02-24) at 30.0 pt
```